

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2021年3月 検針分)

2020年10月 ～ 2020年12月 のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2021年3月 検針分の単位料金は、2021年2月 検針分 に比べて、1m³(45MJ)当り
+ 2.95 円(消費税込)、標準家庭(26m³)では月額 + 77 円の調整を行うこととなりました。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A) 2021年2月	(B) 2021年3月	(B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円／m ³	210.36	213.31	2.95
B料金表 (24m ³ を超える)	円／m ³	151.30	154.25	2.95

●平均原料価格

	単位	2020年9月 ～ 2020年11月	2020年10月 ～ 2020年12月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	32,140	35,330	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	41,940	44,850	
平均原料価格	円／トン	32,770	35,960	46,100

平均原料価格＝LNG平均価格×0.9541＋LPG平均価格×0.0502

(10円未満端数四捨五入)

原料価格変動額 ＝ 基準平均原料価格 － 平均原料価格 (平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき)
 ＝ 46,100 － 35,960 ＝ 10,100 円/トン
 (100円未満端数切捨て)

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金 ＝ 基準単位料金 － 0.084×原料価格変動額÷100円×(1＋消費税率) (小数点第3位以下の端数切捨て)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2021年3月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円／m ³	222.65	213.31	▲ 9.34
B料金表 (24m ³ を超える)	円／m ³	163.59	154.25	▲ 9.34

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m ³)	(A) 2021年2月	(B) 2021年3月	影響額 (B)-(A)
26	6,104	6,181	77

計算式・・・基本料金(税込)＋調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)